



Maruwa **Guide** 1

プロフェッショナルに XR1200の魅力を知る

スポーツスター・ファミリーに'09年モデルより新しくラインナップしたXR1200について、ショップ・スタッフにお話をうかがいました。

写真 © 鉄田豊祐 Photos - Zenful
取材協力 © ハーレー・デビッドソン・レインボー (☎029-822-6960)
ヒーローのいサーキット (☎0492-65-4100, <http://www.he-ro.co.jp/>)

今回のプロフェッショナル

ハーレー・デビッドソン・レインボー
代表 天田昭治さん
スポーツスター・カップで
シリーズ・チャンピオンに
輝いた実績あり!



茨

城島の「ハーレー・デビッドソン
レインボー」の代表、天田
昭治さん(以下、天田)にXR1200
についてお話をうかがいました。

土の上を走るダート・トラッカ
・レースを戦うために、70年に登場
したXR750。今年お第一線で活
躍するスーパー・マシンで、09年モ
デルで初登場したXR1200は、
このイメージを踏襲したといわれて
います。まず、このモデルが今年ラ
インナップされた時、率直にどんな
感想をもたれましたか?

天田 「おお!」っと感銘を受け
ました。XR750を彷彿とさせる
古き良き愛用感を残しながらも、最
新技術のパーツも使っていて、例え
ば、フロントの倒立フォークなどは
以前からビュエルでは採用されて
いましたが、ハーレーの歴代モデル
ではVRS-C以来、進化の速度に
メーカーのやる気を感じましたね!
なるほど、では、このモデルが
XR750から受け継いでいること
ろを教えてください。

天田 XR750は、ダート・レー
スで走ることに特化して造られたモ
デル。XR1200はエンジン特性
を始め、車両を作る上で方向性が
まったく違うように感じます。精興
しているところは、見た目のカッコ
よさやXRのネーミング。ハーレー
の思い入れを感じます。

——では、どんな楽しみ方ができる
モデルですか?
天田 乗ってみると自然とコーナー
リングがしたくなり、コーナーを探
しながら走りたくなるような、今ま
ではないハーレーです。私自身も
実際に走ってみて、いつかはサーキ
ットを走りたい、そして自分に合う
カスタムを考えながら楽しみたいと
思いました。もちろん、ノーマルの
ポテンシャルを100%出さないと
判断できませんが、まずはリアサス、
次にフロント・フォークの設定、そ
の先はまた走って、乗り味を感じな
がら少しずつ進化させたい。それに
例えは自宅の車庫で360度眺めて
いるだけでも満足できる雰囲気があ
るので、ルックス面でも次はどこを
自分流にいじろうかと考えるのもお
もしろいと思います。

——このモデルに興味をもたれる方
の傾向は? また、どのような嗜好
の方にオススメですか?

天田 20、30年前にバイク少年だっ
た年代の人達が、XRのデザインと
雰囲気にかかると多いようです。
す。レーサー・レブリカは卒業した
けど、ツーリング途中の峠道は楽し
みたい。味のあるオートバイには乗
りたいけど、コーナーリングも楽し
みたい。そんな欲張りな人にピッタ
リで、長く楽しめる所有感のある、
奥深いオートバイじゃないですか?